

県立学校体育施設開放事業の再開について ～利用上の留意点～

県立学校の夏季休業の開始に伴い、学校体育施設開放事業を再開いたします。

つきましては、教育活動への影響を皆無とするために、下記の留意点を厳守していただき感染防止対策と熱中症対策を講じながら、学校体育施設を安心・安全に御利用いただきますようお願いいたします。

なお、今後の新型コロナウイルス感染状況により、当開放事業を中止することがあります。御理解と御協力の程、よろしくをお願いいたします。

【利用上の留意点】

・ 状況に応じたマスクの適切な着用について

マスクを持参し、スポーツを行っていない間は着用すること。

・ 利用前後の施設や用具等の消毒について

消毒液と消毒用具を準備し、利用前後には必ず施設や用具を消毒すること。特に施設等（運動スペースや通路、玄関、トイレ等を含む）の広範囲にわたるものは、頻繁に触れた部分を入念に消毒すること。

・ 利用前後や利用中の換気徹底について

換気は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに（30分に1回以上、数分間程度、窓を全開する）、2方向の窓を同時に開けて行うこと。

・ 利用者の健康状態の把握について

管理指導員は、参加者全員の健康状態チェックシートを、毎回利用後速やかに提出し該当学校は少なくとも1か月以上保存すること。

・ 準備運動や整理運動等、事故防止に向けた万全の注意について

自粛期間の運動不足を鑑み、入念に準備運動や整理運動に取り組むこと。

・ 「3密」の回避について

施設利用前後のミーティングや懇親会等においても、3つの密を避けること。

・ 高温時（35度以上）《WBGT(暑さ指数)では33℃以上》の利用中止について

運動開始前に運動場所の気温が35℃以上、もしくはWBGTが33℃以上ある場合は、利用を中止すること。

また、運動開始前や運動中に気温が35℃以上、もしくはWBGTが33℃以上になることが予測される場合は、活動を中止するよう検討すること。

・ 適切な水分補給について

必ず水分を準備し、のどが乾かないよう、こまめに水分補給を行うこと。大量に汗をかいた場合には、塩分等のミネラルの補給も行うよう注意すること。

※なお、管理指導員は、当日の参加者氏名・連絡先等を把握し、記録しておくこと。

参加者の感染が判明した場合には、早急に関係学校と地域の保健所に連絡すること。